

教科書十八ページ「アイス プラネット 椎名 誠」

❖単元名「この作品を『なぜ』二年生の我々が学ぶべきか」考えよう。

目標

登場人物の言動に着目して人物の関係や心情の変化を捉える。  
登場人物の考え方や生き方などについて自分の経験などに関連付けて考えをもつ。

❖この単元名に迫るためには、まずは作品の内容を捉えたいと思います。

小説教材なので、一年「少年の日の思い出」のように、登場人物に着目して読んでいくことにします。

登場人物についてや作文の課題は事前に出しているので、まずはそれに取り組んでください。

課題①

① 登場人物をすべて○で囲み、

「ここは○○○が、どんな人物かが分かる部分だ」というところに傍線を引きながら読む。  
② 続いて、それぞれの人物が他の登場人物のことを

どう思っているかが分かるところを探して波線を引く。

❖小説では話が進むにつれて人物の考えが変化することがあること、相手をどう思っているかはつきり書かれていないこともあることに注意しておきましょう。

学習のポイントは「言葉に着目し、分析する視点をもつこと」

自己評価をしましょう

この自己評価は皆さん自身が自分の学びを振り返るためのもの・皆さんの理解度や疑問を知るための、先生の評価とは関係ありません。

課題① 登場人物の人物像や心情について書かれた部分を読み取り、

印をつけることができた。

十分に	まずは	自信がないが	できなかった。
できた。満足。	できた。	なんとかできた。	

なにかあれば

【一言コメント

】

学習を終えて、分からないこと、疑問に思うことがあれば書き出しておきましょう。